

きらめき

第65号
令和7年1月1日

〈発行〉(公社)江田島市シルバー人材センター

江田島市江田島町中央1-15-15 江田島市シルバーワークプラザ TEL(0823)42-5211/FAX(0823)42-5051

大柿支所 江田島市大柿町大原1118-2 TEL/FAX(0823)57-3191

<http://etajima-sc.com/>



「地域貢献へのプライドを
もって一致団結」

ボランティアの日

長瀬海岸清掃



「きらめき」の意味は、輝く瀬戸内海に浮かぶ美しい江田島で、活気にあふれ、互いに助け合い、しかも自分の持ち味を生かして「きらめき」ながら希望に満ちた有意義な人生を送るシルバー会員のイメージです。

あけましておめでとう



理事長
わたなべ たかひさ
渡辺 高久

令和7年の新春を健やかにお迎えになられたことと、お慶び申し上げます。

今年も皆様にとりましてより良き一年となりますよう祈念申し上げます。

平素は、行政機関をはじめ企業及び地域の皆様から当シルバー人材センターに対しまして、ご支援・ご協力をいただき厚くお礼を申し上げます。

昨年6月から新理事長に就任し、会員皆様のご協力により大きな事故もなく、元気で新年を迎えられましたことに感謝しております。

さて、「生涯現役社会」実現に向けて、当シルバー人材センターも、過疎・高齢化する本市の現状の中で、一人でも多くの方々に会員になっていただき、ご自身の元気な力を地域に役立て、それぞれの力を地域で結集し、安心で住みやすい新たなまちづくりを実現してゆく、その一翼を担う組織でありたいと思っております。

我々シルバー会員一同、地域の皆様から信頼と信用を得られる組織となるよう、全力で取り組んでまいりますので、本年も、より一層のご理解・ご支援をいただきま

すようお願い申し上げます。結びに、皆様にとりまして素晴らしい一年となりますよう、心からお祈り申し上げます。心からお祈り申し上げます。



江田島市長
いわた さんせい
とて 三生
土手

江田島市シルバー人材センターの皆様、新年あけましておめでとうございます。

渡辺理事長を始め、会員の皆様方におかれましては、輝かしい令和7年の新春を穏やかにお迎えのことと、お慶び申し上げます。

また、日頃から本市行政の推進につきましては、格別の御高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

このたび、私は、市民の皆様から御信任をいただき、第4代の江田島市長に就任いたしました。

「誠実」、「協調」、「安心」の3つを政治信条として、「温もりのあるまちづくり」、「活力あふれるまちづくり」、「健康で安心して暮らせるまちづくり」を重点施策とし、推し進めてまいりたいと考えております。

さて、本市は昨年11月に、4町合併による市制誕生から20年目を迎えました。合併当時31.4%だった高齢化率は、現在45%を超え

ており、全国統計値の29.3%を大きく上回っています。

この高齢化社会において、シルバー人材センターの担う役割は、本市にとっても一層重要なものとなっております。

高齢者の皆様が、いつまでも健康で安心して暮らせるまちづくりを、シルバー人材センターの皆様と共に手を携えながら、一緒に進めてまいりたいと存じます。

皆様が、就業機会を通じて、生きがいを得ることで、いきいきと働く活力ある地域社会づくりにつながってまいります。

本市といたしましても、皆様が豊かな知識と経験を生かし、地域社会を支える一員として、自主的、自発的に就業、ボランティア活動、地域活動、文化教養活動など、幅広く御活躍いただき、健康で生きがいを持って過ごしていただけるよう、今後ともシルバー人材センターの運営を支援してまいります。

年頭に当たり、皆様の御多幸と御発展を心から祈念いたしまして、新年の御挨拶とさせていただきます。

Camp

児童夏休みミニキャンプ



誰か着替えを！
びしゃびしゃじゃ〜

堀 和利

7月28日(日) 真道山キャンプ場で市内の児童とシルバー会員が楽しむイベント「夏休みミニキャンプ」が今年も開催された。

午前中は昼食の定番のカレーと釜でご飯を炊き、お代わり自由でおなかを満たした。午後からは、竹で個性豊かな水鉄砲を作成した。その水鉄砲を使った班対抗「的当て、ペットボトル倒し、バケツ満たし」ゲームでは、両班とも誰に言われることもなく勝つための作戦を練り、一致団結した姿に会員からも大きな声援が上がっていた。

子供たちの好奇心は更に膨らみ、氷水で満杯の大きな樽から、2台の噴霧器を使いミストで大はしゃぎ、びしょ濡れ状態で帰途についた。

社会奉仕活動に参加して

坂口 節夫

会員になって初めて社会奉仕活動に参加しました。当日は朝から小雨が降っていて中止かどうかなと思って長瀬海岸へいくと既に会員の人はカッパを着て集まっていた。いざ海岸の清掃作業をすると雨が本降りになり予定の時間より早く終わりました。

作業開始時には、この雨の中、また寒い中みんなよくやっているよな〜と思っていましたが、海岸が徐々にきれいになっていくのを見て自分の気持ちも高揚し、そしてこの活動を会員全員が一体となって一緒にやっている中で自分もこれに巻き込まれていきました。この時に何か快感というほどではないが、そういうものがあるような気がしました。



中国ブロック役職員研修会に参加して

こぼやし
小林 馨

中国ブロック役職員研修会に参加して10月29日・30日、島根県松江市のくびきメッセにて、令和6年度役職員交流研修会が5年ぶりに開催され、中国5県から235名の参加がありました。

初日の講演では、多くのセンターが共通課題とする会員の就業拡大（特に女性）が取り上げられました。その中でシルバー会員の高齢化が進んでおり、より高齢者向きの仕事の開発、安全対策、健康管理、移動及びデジタル化への支援が必要になってきていること、将来労働人口減少で今以上に人手不足が進む中、介護需要は増大するので介護業界には質の維持・向上と共に効率化が求められ、それには元気のよい高齢者の活用を考えていること等の話がありました。シルバー人材センターも業務効率化を含め経営手腕が求められる時代に置かれています。

二日目は分科会に分かれ、諸課題（その一つが飛石対策）の対策についてグループで活発に討議さ

れました。その結果については江田島市シルバー人材センターにも役立てていきます。



視察研修に赴いて

つめくち
梅口 信行

11月18日 午前中は少し肌寒い中、先進地視察研修として、海田町シルバー人材センターへ独自事業の取組み状況について研修に伺いました。

海田町シルバー人材センターの会員数は220名、江田島市の会員数200名とほぼ同規模のセンターです。

独自事業は、しめ飾り、盆灯籠、託児所、煎餅の製造・販売、手芸品の製作・販売などを展開し、女性会員が主体的に活躍されていると伺いました。

その中で、新庄理事長や作業室でしめ縄作りにも携わっている会員の方々と直接お話し、昨今はいしめ縄の材料の稲藁や裏白など年々調達が難しくなってきたと話されました。特に女性会員の方が活き活きと作業されている姿が印象的で感動しました。

江田島市シルバー人材センターの独自事業としては、チップリサイクル

事業と盆灯籠製作を行っています。が、更なる事業展開を模索する上で非常に参考になりました。

当センターも会員数の伸び悩みもありますが、すべての会員の就業機会を拡大するためには、従来の事務局主導の組織運営から転換し、会員自ら新たな独自事業の掘り起しと事業に経営参画すべき時期が、早急に迫っています。新たな事業を展開し「働くことを通じた生きがい作り」が最終的には地域社会に貢献することに繋がると思っています。

午後からは、「尾道ふれあいの里」で互助会会員による親睦会で会員同志多いに語らい、笑い歌声等で賑やかに午後のひと時を過ごし帰路につきました。



私の趣味



真道山キャンプ場管理班4名

私の趣味

すみだ 直記

本屋を散策するのは楽しい…。今日はどんな本と出逢えるか…。最近、特に時代小説が面白い…。今村翔吾、葉室麟、山本一力、宮部みゆき、門井慶喜、伊東潤など。

手に取って面白そうな本は、とりあえず買って積読。家には未読の本があちこちに！一期一会、その時買わねば次はいつになるか分からない。

絶版本は江田島図書館に行けば、親切な職員がサツと、他の市町のものまで調べて取り寄せてくれて助かります。また、呉の大和

ミュージアムの図書館は船好きには堪らないスポット。海、船に関わるレアな本がたくさん所蔵されていてゆっくり自由に閲覧できます。まさに宝の山！入場料は不要！

半日があつという間に…。テラスからの呉湾の眺めもイイ。

休みの日はノンビリ本を読むのが楽しみです。しかし天気が良ければ長年乗っている古いバイクで、ちよつと鹿島（倉橋）まで。少し足を延ばして須波（三原）まで海岸線をノンビリ走り、さらに気が向けば、県北吾妻山、周防大島、萩、大山まで…。四季の移ろいを感じながら走るのは、適度の緊張感とパノラマの景色、ワープ感がいい。旨いものが先々で待っているのも嬉しい。

ところで最近の嬉しいニュースは、大君にチョット変わった？本屋さんがオープンしたこと。淹れたてのコーヒーを飲みながら、若い店主さんから耳寄りな本の話をお聴くのは楽しい。本を通して、次はどんな人と出逢えるか楽しみは尽きない。

私の趣味の変遷

かしま 忠

今回寄稿するにあたり、これまでの、そして今の自分の趣味は何かを考えてみた。

趣味なのか娯楽なのか定義はよく分からないが、おおよそ次のように考えられる。

30〜40歳代Ⅱ老若男女でソフトバレーのチームを作り、週2回の練習と近郊の大会に参加。

試合後は反省会と称しての飲み会。身体を使って皆で楽しむ趣味。

50歳代Ⅱ市内の温泉施設でサウナ三昧。サウナ、水風呂、休憩を3セット。癒されるのと同時に地元の常連客から市内の出来事を色々聞かされ、広島に通勤していた私にとつては、唯一の地元江田島の情報収集の場。基本一人で楽しむ趣味。

60歳代Ⅱ65歳で定年を迎え、時間の余裕がある中での趣味・娯楽と言えば、相撲を観ながらの晩酌三昧。会社勤めの時は夕方に相撲を

見ることなどなく、まして年寄りの娯楽と思っていたが、いつの間にか自分も仲間入り。今では年6場所の開催を待ち焦がれている。但し、場所中は夕食も早く、酒量もぐつと増え、肝臓の数値の悪化が怖い。

直近Ⅱ中国新聞の日曜日に掲載されている「数独パズル」と「七つの間違い探し」に嵌まっている。

認知症の予防にもなると思い始めた挑戦だが、答えが分かった瞬間の達成感、変化のない日々の中で非常に新鮮なものに感じる。是非、続けて脳を活性化させたい。

趣味・娯楽も年相応に変わること、は当たり前である。（変わらない人もいるけど）さて、70歳代は何に興味を持ち、何に娯楽を求めるか今から考えるのが楽しみである。

私の趣味

やまおか 文雄

会社に勤めていた間は、健康管理の一環として、ジョギングを趣味としていました。ジョギングの



楽しさは、季節の違いや走るコースを変えることで、いろいろな発見があること、ジョギング後の充実感、夏にはビールのおいしさがあります。

しかし、センターに登録してからは、キャンプ場の仕事が多忙で、加えて平日の農作業と地元ボランティア活動が多忙となり、ジョギングは休止状態です。

しかしながら、健康を維持するために、身体をバランスよく動かすことが必要かと思えます。

このため、高齢者となった今、ウォーキングを趣味として、日々を過ごそうと思う今日この頃です。

私の趣味

石田 喜代美

今の私の趣味といえば「カラオケ」と「着物リメイク」です。

20年前に少し体調を崩し、憂鬱な日々を過ごしていた時に友達に誘われて一緒にカラオケボックスに行ったのが、カラオケを始めるきっかけでした。

それから半年後、友達と一緒にカラオケの先生に本格的に習い始めました。

練習は月に2回、自分に合った曲を持ち歌にして、同じ曲を何回も繰り返し先生に指導をして頂いています。その成果発表も兼ねて毎年5、6回、市外の大会にも参加しています。

カラオケを始めて体調がすごく良くなりました。また大きな声を発することにより気分転換にもなり、同じ趣味を持った方々とも仲良くなりました。今ではカラオケに感謝の気持ちです。これからも練習に励み色んな大会に参加したいと思えます。

もう一つの趣味として「着物リメイク」にハマっています。

2年前に市民センターで講座があると聞いて参加しました。友達、知り合いから譲り受けた着物を再利用して、自分の洋服に作り替えています。

着物を解く時の染めの匂いやこの着物の過去の持ち主を想像しながら洋服にリメイクをすると、気持ち落ち着き癒される気分になります。また仕上がった時の嬉しさや達成感は何にも代えられませんが、カラオケ同様、引き続き頑張ります。

能美市民センター清掃班4名

私の趣味

佐山 小百合

私の趣味は、趣味と言えるかどうか、わからないけど、お好み焼く事です。週に3回は、「食べたい」と言ってくれる知人や、近所の人達に焼いています。

それが、私の喜びでもあり、楽しみです。皆さんの笑顔が、私のエネルギーの源です。それから、歌をうたう事、みんなと楽しむ事、大好きです。

私の趣味

宮下 美佐子

あみもの 帽子・マフラー色々

広島風のお好み焼きを姪に送る待っているのが楽しく焼きばけの予防にもなっていると思えます。

私の趣味

橋本 ちずる

平成30年に、シルバー人材センターに入会しました。

入会のきっかけは、きらめきを見て、前から興味があり、説明を聞き入会しました。

私の趣味は、ガーデニングとシヨッピングです。ドライブも好きです。そして、孫と映画を見て、ゲームと食事する事が楽しみです。それから、仕事は能美市民センターの清掃と放課後児童補助員として働いています。この業務は、初めてで、不安もありましたが、子供と笑顔で寄り添って遊び、少しずつ慣れて良かったです。

私の趣味

五島 美鈴

入会のきっかけは、広報誌を読んで興味を持ったのがきっかけです。

趣味は、映画鑑賞・DVDで昔の映画を観るのも好きです。仕事で良かったと思った事は、違った場所で仕事ができたり、違った人達と仕事ができたり、自分なりの働き方ができると思ったことが、良かったと思えます。



Camp

児童夏休みミニキャンプ アンケート結果抜粋

児童

Q 今度は何がしたい？

A ①海関連の事 ②水かけっこ ③工作 ④ツリーハウス
⑤また水鉄砲 ⑥流しソーメン

保護者

Q 参加された子供さんを見てどうだったか？

A 他の学校の子とコミュニケーションがとれていて、ゲームで話ができていることに感動した。

